

生きやすい社会に、
変える。

日時：平成28年2月7日（日）
午後2時25分～午後5時35分
（午後2時開場）

場所：熊本市中央区黒髪3丁目3番10号
熊本市男女共同参画センターはあもにいホール
電話 096-345-2550

入場無料
予約不要

体験発表：自殺企図者

基調講演：橋本 聡 氏（独立行政法人国立病院機構熊本医療センター医師）
横田 周三 氏（向陽台病院精神科医）

＜パネルディスカッション＞

パネリスト：橋本 聡 氏
横田 周三 氏
森 香 織 氏（人吉市消費生活センター主任）
原川太希志氏（社会福祉法人菊愛会，社会福祉士，精神保健福祉士）

コーディネーター：藤田洋介（熊本県弁護士会）



自殺は、うつ病にかかった状態で起きることが多いといわれています。そして、うつ病は、多くの場合、「借金」、「病気」、「家族関係」などのいろいろな事情が重なることによってかかるといわれています。そこで、このシンポジウムでは、基調講演として、救急外来の医師に「**自殺企図者の現実の姿とその背景事情**」について、精神科の医師に「**うつ病者の抱える様々な問題**」について、それぞれお話していただきます。また、パネルディスカッションを行い、自殺企図者への相談事業を行っている行政や事業所の関係者も交えて、「**自殺を防ぎ、自殺企図者が社会に戻っていくために、私たちに何ができるのか**」、「**私たちは社会をどう作っていきたいのか**」について議論いたします。多くの方々のご来場をお待ちしています。

主催：熊本県弁護士会

後援：熊本県，熊本市，菊池市，山鹿市，人吉市，公益社団法人熊本県精神科協会，
社会福祉法人熊本県社会福祉協議会，一般社団法人熊本県社会福祉士会，熊本県精神保健福祉士協会

お問い合わせ先：熊本県弁護士会事務局（担当：山口，柳館） 電話 096-325-0913